

イ 授業改善セット

御自身の授業を振り返り、算数科で目指す資質・能力を育むために、日々の授業の質的改善に取り組んでいきましょう。ここでは、授業の質的改善に役立つ「授業改善セット」の使い方を紹介します。（※この「授業改善セット」は、学期に1回の活用をお勧めします。）

1. 目指す児童の姿を考え、今の授業をチェックする。

児童の実態を把握し、「授業振り返りチェックシート（一覧表）」で、「目指す具体的な児童の姿」を考えましょう。そして、その姿を目指すために、自分の今の「授業づくりのステップ」をチェックしましょう。

授業振り返りチェックシート（一覧表）

児童の実態と自分の今の授業を把握することができます。また、授業の質的改善に重点的に取り組む段階を明らかにすることができます。

2. 改善する段階を決定する。

授業の質的改善に重点的に取り組む段階を決定しましょう。



↓

段階ごとのチェックシート

つかむ段階

こんな児童の姿を目指して、
 ◎ 目標達成に向けて考えあがり、ついでに自分なりに学びたい姿を育むこと。
 ◎ 目標達成に向けて考えあがり、ついでに自分なりに学びたい姿を育むこと。
 ◎ 目標達成に向けて考えあがり、ついでに自分なりに学びたい姿を育むこと。

自分の授業を振り返って、
 ◎ 目標達成に向けて考えあがり、ついでに自分なりに学びたい姿を育むこと。
 ◎ 目標達成に向けて考えあがり、ついでに自分なりに学びたい姿を育むこと。
 ◎ 目標達成に向けて考えあがり、ついでに自分なりに学びたい姿を育むこと。

自分の授業を振り返って、
 ◎ 目標達成に向けて考えあがり、ついでに自分なりに学びたい姿を育むこと。
 ◎ 目標達成に向けて考えあがり、ついでに自分なりに学びたい姿を育むこと。
 ◎ 目標達成に向けて考えあがり、ついでに自分なりに学びたい姿を育むこと。

自分の授業を振り返って、
 ◎ 目標達成に向けて考えあがり、ついでに自分なりに学びたい姿を育むこと。
 ◎ 目標達成に向けて考えあがり、ついでに自分なりに学びたい姿を育むこと。
 ◎ 目標達成に向けて考えあがり、ついでに自分なりに学びたい姿を育むこと。

3. 手立てを考える。

「段階ごとのチェックシート」の中から、「授業に取り入れる手立て・授業の質的改善の視点」を考えましょう。

授業に取り入れる具体的な手立てを考えることができます。また、段階ごとに具体的な実践例を知ることができます。



4. 手立てを取り入れた授業を行い、振り返る。

「授業振り返り分析シート」に、改善を重点的に取り組む段階と「授業に取り入れる手立て・授業の質的改善の視点」を書き込み、それを取り入れた授業をしましょう。

授業をしたら、振り返りをしましょう。

授業の質的改善のプロセスを把握することができます。できる範囲でメモに残しましょう。



↓

授業振り返り分析シート

授業振り返り分析シート
 ◎ 目標達成に向けて考えあがり、ついでに自分なりに学びたい姿を育むこと。
 ◎ 目標達成に向けて考えあがり、ついでに自分なりに学びたい姿を育むこと。
 ◎ 目標達成に向けて考えあがり、ついでに自分なりに学びたい姿を育むこと。

項目	内容	達成状況
1	授業振り返り分析シート	
2		
3		
4		

5. 授業の質的改善に繰り返し取り組む。

3. 4に繰り返し取り組み、授業の質的改善を図っていきましょう。

3・4に継続して取り組むことがとても大切です。

授業振り返りチェックシート（一覧表）

6. 目指す児童の姿を育むことができたかどうか、チェックする。

授業の質的改善を図り、児童の目指す姿を育むことができたか、自分の今の「授業づくりのステップ」が少しでも上がったかを、「授業振り返りチェックシート（一覧表）」で再度振り返りましょう。

授業の質的改善の成果と課題を把握することができます。



チェックした日 /

表 授業振り返りチェックシート（一覧表）
 ※参照 「授業づくりのステップ1・2・3」佐賀県教育委員会



段階	①目指す具体的な児童の姿 (目指す姿に✓を入れましょう。)	②授業づくりのステップ (□に✓を入れ、自分のステップをチェックしてみましょう。)	今の ステップ
つかむ段階	<input type="checkbox"/> 本時の課題に対し「考えてみたい」「やってみよう」などと意欲的に取り組む気持ちをもっている。 <input type="checkbox"/> 本時の課題に取り組む必然性を感じ、「問い」を明確にもっている。	【ステップ1】 <input type="checkbox"/> 授業の中で「めあて」を板書し、児童に示していますか？ 【ステップ2】 <input type="checkbox"/> 「めあて」は、1時間の授業で何ができるようになればよいのか、児童に理解させることができているか？ 【ステップ3】 <input type="checkbox"/> 「めあて」は、本時の課題に取り組む必然性をもたせ、児童の発言を取り上げながら児童と一緒につくっていますか？	
見通す段階	<input type="checkbox"/> これまでの学習を基に、「このようにすれば解決できそうだ」という解決の見通しをもっている。 <input type="checkbox"/> これまでの学習を基に、「こうなりそうだ」という結果の見通しをもっている。	【ステップ1】 <input type="checkbox"/> 問題解決の方法や結果の見通しを、児童に示していますか？ 【ステップ2】 <input type="checkbox"/> 児童の発言を取り上げながら、見通しをもたせていますか？ 【ステップ3】 <input type="checkbox"/> これまでの学習を基に「このようにしたらよさそうだ」「このようにしてみよう」などと、問題解決に向けたイメージをもてる見通しを全員にもたせていますか？	
自力解決段階	<input type="checkbox"/> 児童自身が「問い」をもち、進んで問題解決に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 分からないことも含めて、自分の考えを粘り強く表現しようとしている。 <input type="checkbox"/> 相手意識をもって自分の考えを表現しようとしている。 <input type="checkbox"/> 答えが出たら終わりではなく、他の方法を考えようとしている。	【ステップ1】 <input type="checkbox"/> 見通しを基に、自分なりに考えさせたり表現させたりしていますか？ 【ステップ2】 <input type="checkbox"/> 式と答えだけでなく、図や言葉なども使って、考えさせたり表現させたりしていますか？ 【ステップ3】 <input type="checkbox"/> 他の方法で考えたり、より伝わりやすい方法で表現したりするなど、答えを求めた後にすることを児童に理解させていますか？	
学び合う段階	<input type="checkbox"/> 相手の考えを聞き、意見を伝えたり質問をしたりしている。 <input type="checkbox"/> 数学的な表現（図や式や言葉などを関連付けて）を用いて筋道を立てて説明している。 <input type="checkbox"/> 互いの考えや表現を比較したり、妥当性を検討したりして、よりよい考え方や表現の仕方などを話し合っている。	ペアやグループでの「学び合う」段階 【ステップ1】 <input type="checkbox"/> ペアやグループで、自分の考えを表現したり説明したりする活動を取り入れていますか？ 【ステップ2】 <input type="checkbox"/> 話し合う目的を明確にして、表現したり説明したりする活動に取り組ませていますか？ 【ステップ3】 <input type="checkbox"/> 児童に必然性をもたせ、意欲的に表現したり説明したりする活動に取り組ませていますか？	
	<input type="checkbox"/> 簡潔・明瞭・的確の視点で自分の考えを説明している。 <input type="checkbox"/> よりよい考えに高めたり事柄の本質を明らかにしたりしようとしている。 <input type="checkbox"/> 新たに得た知識や技能を既習の内容と関連付け、発展的・統合的に考えようとしている。	全体での「学び合う」段階 【ステップ1】 <input type="checkbox"/> 児童の考えを学級全体で共有する活動になっていますか？ 【ステップ2】 <input type="checkbox"/> 一部の児童の発表で進むのではなく、児童同士の考えをつなぎ、児童同士の交流を通して、考えの根拠を明らかにする活動になっていますか？ 【ステップ3】 <input type="checkbox"/> 児童同士の考えを比較・検討することで、よりよい問題解決の方法を見いだしたり、既習の内容と関連付けて統合的に考えたりする活動になっていますか？	
まとめる段階	<input type="checkbox"/> どのようなめあてがあつて、どのように解決したのかを振り返り、新たな「問い」を見いだしている。 <input type="checkbox"/> 新たに得た知識や技能を、既習の内容や日常の場面などと関連付けて捉えている。	【ステップ1】 <input type="checkbox"/> 学習内容の「まとめ」を板書していますか？ 【ステップ2】 <input type="checkbox"/> 「まとめ」は、「めあて」に対応したものになっていますか？ 【ステップ3】 <input type="checkbox"/> 児童の発言を取り上げながら「まとめ」を行うことやキーワード・文の書き出しなどを示して、児童が「まとめ」を行うことができるようにしていますか？	

今の授業を振り返り、「①目指す具体的な児童の姿」を考えましょう。そして、「②授業づくりのステップ」をチェックしてみましょう。

【ステップ1】があれば、まずはその段階から授業の質的改善を始めましょう。

【ステップ1】を【ステップ2】へ、【ステップ2】を【ステップ3】へと、1つ上のステップを目指しましょう。



つかむ段階



こんな児童の姿を目指して

- 本時の課題に対し「考えてみたい」「やってみたい」などと意欲的に取り組む気持ちをもっている。
- 本時の課題に取り組む必然性を感じ、「問い」を明確にもっている。

自分の授業を振り返って

※今の自分のステップは・・・【ステップ 】

【ステップ1】授業の中で「めあて」を板書し、児童に示していますか？

【ステップ2】「めあて」は、1時間の授業で何ができるようになればよいのか、児童に理解させることができているですか？

【ステップ3】「めあて」は、本時の課題に取り組む必然性をもたせ、児童の発言を取り上げながら児童と一緒につくっていますか？

次のステップを目指して

授業の質的改善に向けて、次の授業で取り入れたい手立てをチェックしましょう。授業が終わったら、目指す児童の姿が見られたか振り返ってみましょう。



授業に取り入れる手立て 実践例はこちら！	取り入れたい手立てに✓	振り返り
(ア) 資料の提示を工夫する。		◎ ○ △
(イ) 既習の内容との違いを感じさせる。		◎ ○ △
(ウ) 考えや予想がずれる場面を設定する。		◎ ○ △
(エ) 身近な題材から問題を設定する。		◎ ○ △

授業中、以下の視点を意識しましょう。授業が終わったら振り返ってみましょう。

授業の質的改善の視点	意識することに✓	振り返り
児童から引き出したい言葉を意識する。		◎ ○ △
児童の気付きや発言に問い返す。		◎ ○ △

チェックした日

チェックした日

チェックした日

見通す段階



こんな児童の姿を目指して

- これまでの学習を基に、「このようにすれば解決できそうだ」という解決の見通しをもっている。
- これまでの学習を基に、「こうなりそうだ」という結果の見通しをもっている。

自分の授業を振り返って

※今の自分のステップは・・・【ステップ 】

【ステップ1】 問題解決の方法や結果の見通しを、児童に示していますか？

【ステップ2】 児童の発言を取り上げながら、見通しをもたせていますか？

【ステップ3】 これまでの学習を基に「このようにしたらよさそうだ」「このようにしてみよう」などと、問題解決に向けたイメージをもてる見通しを全員にもたせていますか？

次のステップを目指して

授業の質的改善に向けて、次の授業で取り入れたい手立てをチェックしましょう。
授業が終わったら、目指す児童の姿が見られたか振り返ってみましょう。



授業に取り入れる手立て <small>実践例はこちら!</small> Click	取り入れたい手立てに✓	振り返り
(ア) どこまで解決の見通しや結果の見通しをもたせるかを明確にする。		◎ ○ △
(イ) これまでの学習を振り返る時間を設定する。		◎ ○ △
(ウ) 解決の方法や結果について、全員で共有する前に、児童が一人で考えたり少人数で話し合ったりする時間を設定する。		◎ ○ △
(エ) 発表された見通しについて、その意味や妥当性を少人数で話し合う時間を設定する。		◎ ○ △

授業中、以下の視点を意識しましょう。授業が終わったら振り返ってみましょう。

授業の質的改善の視点	意識することに✓	振り返り
児童の気づきや発言に問い返す。		◎ ○ △
一部の児童の見通しだけで進めていかない。		◎ ○ △

チェックした日

チェックした日

チェックした日

自力解決段階

こんな児童の姿を目指して



- 児童自身が「問い」をもち、進んで問題解決に取り組んでいる。
- 分からないことも含めて、自分の考えを粘り強く表現しようとしている。
- 相手意識をもって自分の考えを表現しようとしている。
- 答えが出たら終わりではなく、他の方法を考えようとしている

自分の授業を振り返って

※今の自分のステップは・・・【ステップ 】

- 【ステップ1】見通しを基に、自分なりに考えさせたり表現させたりしていますか？
- 【ステップ2】式と答えだけでなく、図や言葉なども使って、考えさせたり表現させたりしていますか？
- 【ステップ3】他の方法で考えたり、より伝わりやすい方法で表現したりするなど、答えを求めた後にすることを児童に理解させていますか？

次のステップを目指して

授業の質的改善に向けて、次の授業で取り入れたい手立てをチェックしましょう。
授業が終わったら、目指す児童の姿が見られたか振り返ってみましょう。



授業に取り入れる手立て <small>実践例はこちら!</small> Click	取り入れたい手立てに✓	振り返り
(ア)途中まででも自分の考えをもてるように、ヒントコーナーを設定する。		◎ ○ △
(イ)自分の考えをもてていない児童が複数いる場合は教師の近くに呼んで、途中まで一緒に考える。		◎ ○ △
(ウ)判定基準を伝える場を設定する。		◎ ○ △

授業中、以下の視点を意識しましょう。授業が終わったら振り返ってみましょう。

授業の質的改善の視点	意識することに✓	振り返り
粘り強く取り組む姿を価値付ける。		◎ ○ △
多様な考えを書いている姿を価値付ける。		◎ ○ △
人に伝えようと取り組む姿を価値付ける。		◎ ○ △
考えを広げたり深めたりする姿を価値付ける。		◎ ○ △

チェックした日

チェックした日

チェックした日

学び合う段階（ペア・グループ）

こんな児童の姿を目指して



- 相手の考えを聞き、意見を伝えたり質問をしたりしている。
- 数学的な表現（図や式や言葉などを関連付けて）を用いて筋道を立てて説明している。
- 互いの考えや表現を比較したり、妥当性を検討したりして、よりよい考え方や表現の仕方などを話し合っている。

自分の授業を振り返って

※今の自分のステップは・・・【ステップ 】

- 【ステップ1】 ペアやグループで、自分の考えを表現したり説明したりする活動を取り入れていますか？
- 【ステップ2】 話し合う目的を明確にして、表現したり説明したりする活動に取り組まっていますか？
- 【ステップ3】 児童に必然性をもたせ、意欲的に表現したり説明したりする活動に取り組まっていますか？

次のステップを目指して

授業の質的改善に向けて、次の授業で取り入れたい手立てをチェックしましょう。授業が終わったら、目指す児童の姿が見られたか振り返ってみましょう。



授業に取り入れる手立て <small>実践例はこちら！</small> Click	取り入れたい手立てに✓	振り返り
(ア) 話し合う目的を明確にする。 「考えを紹介し合う」「よりよい方法を選ぶ」「分からないことを教え合う」など	<input type="checkbox"/>	◎ ○ △
(イ) 相手意識をもった説明の仕方を示す。 「相手にノートを見せる」「指し示しながら説明する」など	<input type="checkbox"/>	◎ ○ △
(ウ) 相手の説明に質問をしたり、意見を言ったりする場を設定する。	<input type="checkbox"/>	◎ ○ △
(エ) 話し合った後に、自分や相手の考え、表現の変容や高まりを振り返る場を設定する。	<input type="checkbox"/>	◎ ○ △

授業中、以下の視点を意識しましょう。授業が終わったら振り返ってみましょう。

授業の質的改善の視点	意識することに✓	振り返り
考えを確認したり、広げたり深めたりするために、ペアやグループでの活動を生かす。	<input type="checkbox"/>	◎ ○ △

チェックした日

チェックした日

チェックした日

学び合う段階（全体）

こんな児童の姿を目指して



- 簡潔・明瞭・的確の視点で自分の考えを表現したり、説明したりしている。
- よりよい考えに高めたり事柄の本質を明らかにしたりしようとしている。
- 新たに得た知識や技能を既習の内容と関連付け、発展的・統合的に考えようとしている。

自分の授業を振り返って

※今の自分のステップは・・・【ステップ 】

- 【ステップ1】 児童の考えを学級全体で共有する活動になっていますか？
- 【ステップ2】 一部の児童の発表で進むのではなく、児童同士の考えをつなぎ、児童同士の交流を通して、考えの根拠を明らかにする活動になっていますか？
- 【ステップ3】 児童同士の考えを比較・検討することで、よりよい問題解決の方法を見いだしたり、既習の内容と関連付けて統合的に考えたりする活動になっていますか？

次のステップを目指して

授業の質的改善に向けて、次の授業で取り入れたい手立てをチェックしましょう。
授業が終わったら、目指す児童の姿が見られたか振り返ってみましょう。



授業に取り入れる手立て	実践例はこちら! Click	取り入れたい手立てに✓	振り返り
(ア) 発表された図や式のみを提示して解釈したり、関連付けたりする場を設定する。			◎ ○ △
(イ) 発表を区切り、続きを考えたり、発表したことを他の児童が再現したりする場を設定する。			◎ ○ △
(ウ) 授業のねらいに応じた視点を基に、複数の考えの共通点を考えたり、よりよい考えを検討したりする場を設定する。			◎ ○ △
(エ) 考えの共通点や相違点に目を向けて表現したり説明したりすることで、これまでの学習と関連付けたり、より根拠を明らかにしたり、よりよい考えに高めたりする場を設定する。			◎ ○ △
(オ) 問題解決の過程が分かるように、キーワードとなる数学的な見方・考え方を明確にした板書計画を立てる。			◎ ○ △

授業中、以下の視点を意識しましょう。授業が終わったら振り返ってみましょう。

授業の質的改善の視点	意識することに✓	振り返り
適宜、少人数での相談の場を設定し、出された考えを全ての児童が検討したり、発展的・統合的に考えたりするように意識する。		◎ ○ △
一部の児童の発表で問題解決してしまわないよう意識する。		◎ ○ △

チェックした日



チェックした日



チェックした日



まとめる段階



こんな児童の姿を目指して

- どのようなめあてがあって、どのように解決したのかを振り返り、新たな「問い」を見いだしている。
- 新たに得た知識や技能を、既習の内容や日常の場面などに関連付けて捉えている。

自分の授業を振り返って

※今の自分のステップは・・・【ステップ 】

【ステップ1】 学習内容の「まとめ」を板書していますか？

【ステップ2】 「まとめ」は「めあて」に対応したものになっていますか？

【ステップ3】 児童の発言を取り上げながら「まとめ」を行うことやキーワード・文の書き出しなどを示して、児童が「まとめ」を行うことができるようにしていますか？

次のステップを目指して

授業の質的改善に向けて、次の授業で取り入れたい手立てをチェックしましょう。
授業が終わったら、目指す児童の姿が見られたか振り返ってみましょう。



授業に取り入れる手立て 実践例はこちら！	取り入れたい手立てに✓	振り返り
(ア) 学習内容や問題解決の過程をまとめることができるように、児童の思考の流れが分かる板書を行う。		◎ ○ △
(イ) 「めあて」や「見通し」の内容を振り返る場を設定する。		◎ ○ △
(ウ) 振り返りの視点を明確にする。		◎ ○ △

授業中、以下の視点を意識しましょう。授業が終わったら振り返ってみましょう。

授業の質的改善の視点	意識することに✓	振り返り
本時の目標を基に、まとめのポイントとなる言葉を明らかにしておく。		◎ ○ △
児童の発言を取り入れながらまとめる。		◎ ○ △

チェックした日

チェックした日

チェックした日

授業振り返り分析シート

- 使い方 ①授業の質的改善に取り組む段階を（ ）の中を書く。
 ②授業に取り入れる手立て・授業の質的改善の視点を書く。
 ③授業をした後、授業をしての振り返り（成果や課題）を書く。

※このシートは自分のペースで使いましょう。授業の質的改善に取り組んだ具体をメモしておきましょう。
 大変だと思いますが、授業を振り返ることで手立ての成果や課題をより具体的に捉えることができます。



単元名 <input style="width: 600px; height: 25px;" type="text"/>		() 月
段階	授業に取り入れる手立て・授業の質的改善の視点	授業をしての振り返り
()		
() 段階		
()		
() 段階		
()		
() 段階		

単元名 <input style="width: 600px; height: 25px;" type="text"/>		() 月
段階	授業に取り入れる手立て・授業の質的改善の視点	授業をしての振り返り
()		
() 段階		
()		
() 段階		
()		
() 段階		

授業振り返り分析シート

- 使い方 ①授業の質的改善に取り組む段階を（ ）の中を書く。
 ②授業に取り入れる手立て・授業の質的改善の視点を書く。
 ③授業をした後、授業をしての振り返り（成果や課題）を書く。

※このシートは自分のペースで使いましょう。授業の質的改善に取り組んだ具体をメモしておきましょう。
 大変だと思いますが、授業を振り返ることで手立ての成果や課題をより具体的に捉えることができます。



単元名

() 月

段階	授業に取り入れる手立て・授業の質的改善の視点	授業をしての振り返り
() 段階		
() 段階		
() 段階		

単元名

() 月

段階	授業に取り入れる手立て・授業の質的改善の視点	授業をしての振り返り
() 段階		
() 段階		
() 段階		

チェックした日 /

表 授業振り返りチェックシート（一覧表）
 ※参照 「授業づくりのステップ1・2・3」佐賀県教育委員会

After

段 階	①目指す具体的な児童の姿 (見られた姿に✓を入れましょう。)	②授業づくりのステップ (□に✓を入れ、自分のステップをチェックしてみましょう。)	今 の ステップ
つ か む 段 階	<input type="checkbox"/> 本時の課題に「考えてみたい」「やってみよう」などと意欲的に取り組む気持ちをもっている。 <input type="checkbox"/> 本時の課題に取り組む必然性を感じ、「問い」を明確にもっている。	【ステップ1】 <input type="checkbox"/> 授業の中で「めあて」を板書し、児童に示していますか？ 【ステップ2】 <input type="checkbox"/> 「めあて」は、1時間の授業で何ができるようになればよいのか、児童に理解させることができているか？ 【ステップ3】 <input type="checkbox"/> 「めあて」は、本時の課題に取り組む必然性をもたせ、児童の発言を取り上げながら児童と一緒につくっていますか？	
見 通 す 段 階	<input type="checkbox"/> これまでの学習を基に、「このようにすれば解決できそうだ」という解決の見通しをもっている。 <input type="checkbox"/> これまでの学習を基に、「こうなりそうだ」という結果の見通しをもっている。	【ステップ1】 <input type="checkbox"/> 問題解決の方法や結果の見通しを、児童に示していますか？ 【ステップ2】 <input type="checkbox"/> 児童の発言を取り上げながら、見通しをもたせていますか？ 【ステップ3】 <input type="checkbox"/> これまでの学習を基に「このようにしたらよさそうだ」「このようにしてみよう」などと、問題解決に向けたイメージをもてる見通しを全員にもたせていますか？	
自 力 解 決 段 階	<input type="checkbox"/> 児童自身が「問い」をもち、進んで問題解決に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 分からないことも含めて、自分の考えを粘り強く表現しようとしている。 <input type="checkbox"/> 相手意識をもって自分の考えを表現しようとしている。 <input type="checkbox"/> 答えが出たら終わりではなく、他の方法を考えようとしている。	【ステップ1】 <input type="checkbox"/> 見通しを基に、自分なりに考えさせたり表現させたりしていますか？ 【ステップ2】 <input type="checkbox"/> 式と答えだけでなく、図や言葉なども使って、考えさせたり表現させたりしていますか？ 【ステップ3】 <input type="checkbox"/> 他の方法で考えたり、より伝わりやすい方法で表現したりするなど、答えを求めた後にすることを児童に理解させていますか？	
学 び 合 う 段 階	<input type="checkbox"/> 相手の考えを聞き、意見を伝えたり質問をしたりしている。 <input type="checkbox"/> 数学的な表現（図や式や言葉などを関連付けて）を用いて筋道を立てて説明している。 <input type="checkbox"/> 互いの考えや表現を比較したり、妥当性を検討したりして、よりよい考え方や表現の仕方などを話し合っている。	ペアやグループでの「学び合う」段階 【ステップ1】 <input type="checkbox"/> ペアやグループで、自分の考えを表現したり説明したりする活動を取り入れていますか？ 【ステップ2】 <input type="checkbox"/> 話し合う目的を明確にして、表現したり説明したりする活動に取り組ませていますか？ 【ステップ3】 <input type="checkbox"/> 児童に必然性をもたせ、意欲的に表現したり説明したりする活動に取り組ませることができていますか？	
	<input type="checkbox"/> 簡潔・明瞭・的確の視点で自分の考えを説明している。 <input type="checkbox"/> よりよい考えに高めたり事柄の本質を明らかにしたりしようとしている。 <input type="checkbox"/> 新たに得た知識や技能を既習の内容と関連付け、発展的・統合的に考えようとしている。	全体での「学び合う」段階 【ステップ1】 <input type="checkbox"/> 児童の考えを学級全体で共有する活動になっていますか？ 【ステップ2】 <input type="checkbox"/> 一部の児童の発表で進むのではなく、児童同士の考えをつなぎ、児童同士の交流を通して、考えの根拠を明らかにする活動になっていますか？ 【ステップ3】 <input type="checkbox"/> 児童同士の考えを比較・検討することで、よりよい問題解決の方法を見いだしたり、既習の内容と関連付けて統合的に考えたりする活動になっていますか？	
ま と め る 段 階	<input type="checkbox"/> どのようなめあてがあつて、どのように解決したのかを振り返り、新たな「問い」を見いだしている。 <input type="checkbox"/> 新たに得た知識や技能を、既習の内容や日常の場面などと関連付けて捉えている。	【ステップ1】 <input type="checkbox"/> 学習内容の「まとめ」を板書していますか？ 【ステップ2】 <input type="checkbox"/> 「まとめ」は、「めあて」に対応したものになっていますか？ 【ステップ3】 <input type="checkbox"/> 児童の発言を取り上げながら「まとめ」を行うことやキーワード・文の書き出しなどを示して、児童が「まとめ」を行うことができるようにしていますか？	

授業の質的改善に取り組み、目指す具体的な姿が見られるようになったでしょうか？
 授業を振り返り、「①目指す具体的な児童の姿」と「②授業づくりのステップ」をチェックして、授業の質的改善の取組を振り返ってみましょう！

